

経営健全化方針に基づく取組状況（令和２年度）

○法人名：味ロジ株式会社

○経営健全化方針を策定した理由

債務超過額が８０６，０１４円発生したため、策定したもの。

○財政的リスクの状況

（単位：千円）

	平成29年度決算	令和元年度決算	目標達成年度 （令和5年度）
債務超過額	806	△ 3,354	△ 4,000

○主な取組状況（令和２年３月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・スタッフが経営、営業、製造などの各能力向上のために研修会等を受講し、原価計算の見直しや就業規則を改訂し、経営改善と労働環境改善を行った。
- ・HACCP システムによる生産工程表の作成点検を行い、生産性効率化を図っている。
- ・ホームページリニューアルや食堂（びんぐし亭）の看板を新たに設置し、情報発信による集客及び売上向上を図る一方、新規の加工品の試作、新商品開発の研究を行った。
- ・取締役を２名にし、経営管理体制を強化した。
- ・台風１９号や新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、一部売上が落ち込んだが、部門別会議を実施し、経営状況の分析や改善策を検討した。

【町による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・毎月の定例会に同席し、進捗管理、評価、検証、助言を行っている。
- ・味ロジ株式会社が経営健全化のための研修等開催のための支援を行った。

○法人の財務状況
(貸借対照表から)

(単位：円)

	平成29年度決算	平成30年度決算	令和元年度決算
資産総額	7,388,571	10,227,442	10,604,090
（うち現預金）	2,362,259	2,157,006	1,512,668
（うち売掛金）	860,415	943,734	252,303
（うち商品）	1,346,511	4,123,917	6,055,373
負債総額	8,194,585	7,009,422	7,249,378
（うち当該地方公共団体からの借入金）	0	0	0
純資産額	△ 806,014	3,218,020	3,354,712

(損益計算書から)

(単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
売上高	39,412,743	36,944,428	38,721,112
営業費用	40,842,163	32,825,326	38,591,500
営業外収益	29,178	4,314	144,367
営業外費用	169,599	99,382	119,521
当期純利益	△ 1,569,841	4,024,034	154,458